



内容は、日本海沿岸東北自動車道への取り組み、国道7号のバイパス建設、開港される大館能代空港と観光地との有機的結合、情報化時代の対応、秋田県における産業廃棄物処理の将来見通しなど十項目ほどで、積極的な意見交換がなされました。知事の回答は具体的なものが多く、中でも道路整備は最重要課題であると説明しています。特に、日本海沿岸東北自動車道の早期完成に向けては、大館・二ツ井間を建設省直轄事業として取り上げてもらうことも手法の一つとして考えているとのことでした。また、国道7号のバイパス建設については、現道の建設経

緯を説明しながら交通渋滞の原因となる道路事情の悪さが大館市発展の足を引っ張る可能性があることなどを述べ、バイパス建設には意欲を示しながら市民の協力がなければこの計画は推進しないとの考えでした。

私としても、大館市が発展するためには道路網の整備が重要課題であると考えています。この課題解決のため、秋田桂城短期大学や大館能代空港を実現させた官民一体の熱意をもって日本海沿岸東北自動車道をはじめとする道路網の整備等に鋭意努力したいと思っておりますので、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

大館地区多目的ドーム(仮称)

関連事業について

ドーム本体は、平成九年六月三十日の完成を目指し順調に工事が進められ、五月末で三五パーセントの進捗率となっています。現在、屋根の骨組み工事に入っており、新しい地域創造の巨大ステージが徐々にその姿を現してきました。

市では、市民の皆さんにドームの出来ゆくプロセスと、その大きさを体感してもらうため、六月二日に第一回目の「市民見学会」を行いました。見学された四百八十人の皆さんからはそのスケールの大きさに歓呼の聲が上がることも、「ドームで早く野球やサッカー

をしてみたい」「運動会をやったら楽しいだろうな」「冬でもなんでもできるな」などと、大きな期待と早期完成を望む声が聞かれました。二回目の見学会も七月下旬に比内町、田代町及び小坂町の周辺三町を含め実施する予定です。また、市施工のパークセンター等周辺整備については、現在、駐車場用地とするのに支障のある木を伐採する工事を行っており、七月からは工事に入る予定です。

平成7年度の各会計決算

見込みについて

一般会計の決算額は歳入総額三百億七千万円、歳出総額二百九十億一千五百万円となりますが、農業基盤整備事業ほか六件の繰り越しに伴う翌年度への繰越財源四千七百七十万円を差し引いて十億七百万円の繰越額となる見込みとなっています。

今会計の特徴としては、市民税に回復基調がみられ、特に法人では三年ぶりに十億円台に回復したところがあります。公共投資を積極的に推し進めてきた結果がここに来て徐々にではありますが形として表われてきているものと理解しており、今後も景気の持続的回復が確実なものとなるよう努めます。

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入が十億四千三百万円、支出が十億四百万円で、差し引き

三千九百万円の単年度純利益を計上できる見込みです。

また、病院事業会計の収益的収支の決算額は、収入が六十九億九千四百万円、支出が六十七億八千三百万円、差し引き二億一千一百万円の単年度純利益を計上できる見込みです。その結果、平成七年度末における累積欠損金は十億五千六百万円となる見込みです。

農作物の成育状況について

今年、四月下旬まで断続的に冬の寒気団が通過するなど天候不順が続いたため、農作物への被害が懸念されました。このため、四月二十六日に「大館市農作物異常気象対策協議会」を開催し、気象情報や主要農作物の成育状況、技術対策、肥培管理等について協議しています。また、五月二十二日には、各団体の実務担当者で組織している幹事会を開催し、稲や野菜など作物別の対策方針を定め、「あぜみち便り」や農協が発行している広報紙で農家への指導に努めており、緊急時には広報車によるきめ細かい指導を行うことも確認しています。

これまでの農作物の成育状況については、基幹作物である水稲は、播種作業が平年に比べて二日遅れで推移していますが、五月に入ってから好天が幸いし平年並みの成育状況となっています。田植え作業も二日遅れの五月十六日に始

まり二十三日には終了。移植後の活着も「まずまずの良」で平年並みとなっています。野菜や果樹等については、五日から十日程度の遅れとなっており、特にトマト、キュウリは成育遅れによる奇形果など品質低下が懸念されているところです。

今後は、昨年のような突然の降ひょうがあることも心配されますので、気象情報に注意をはらいながら、関係機関と協力して技術、管理の指導の徹底を図ってまいります。

その他の

行政報告

- ▽秋田桂城短期大学の開学について
- ▽北部老人福祉総合エリア(仮称)建設用地の粗造成工事について
- ▽勤労者総合福祉センター(A型)の設置について
- ▽一般国道103号大館南バイパス(都市計画道路路山館立花線)の部分供用開始について
- ▽主要地方道比内田代線の新しい供用開始について
- ▽大館郷土博物館の開館について
- ▽第44回山田記念ロードレース大会について
- ▽平成19年秋田国体大館市開催種目について
- ▽市立総合病院外来医事業務の委託後の状況について
- ▽公共事業の発注計画について